

会 議 録

会 議 の 名 称	第1回 所沢市保健医療計画推進委員会
開 催 日 時	平成28年8月5日(金) 19時00分 から 21時05分
開 催 場 所	所沢市保健センター 301会議室
出 席 者 の 氏 名	別紙 「所沢市保健医療計画推進委員会 委員名簿」のとおり
欠 席 者 の 氏 名	
説明員の職・氏名	
議 題	(1) 所沢市保健医療計画推進委員会について (2) 所沢市保健医療計画について (3) 計画の評価について (4) その他
会 議 資 料	・ 次第 ・ 資料1 所沢市保健医療計画推進委員会名簿 ・ 資料2 所沢市保健医療計画推進委員会条例 ・ 資料3 所沢市保健医療計画について ・ 資料4 保健医療計画取組状況評価シート(案)抜粋 ・ 資料5 所沢市保健医療計画策定に関する意見シート ・ 参考資料 「今後の市の方向性」一覧
担 当 部 課 名	健康推進部 部長 平田 仁 次長 須田 浩美 保健医療課長 岸 健次 保健医療課主査 田村 幸弘 保健医療課主任 高橋 淳 事務局 健康推進部保健医療課 電話：04(2998)9385

別紙 所沢市保健医療計画推進委員会 委員名簿

	所 属	氏 名	出欠	備 考
1	公募委員	渡辺 佳嗣		
2	公募委員	浜松 重喜		
3	公募委員	前園 志穂		
4	公募委員	荒木 祐美子		
5	所沢市医師会 会長	京谷 圭子		委員長
6	所沢市歯科医師会 会長	田中 利幸		
7	所沢市薬剤師会 会長	斉藤 祐次		
8	所沢市柔道整復師会 会長	千葉 幸喜		
9	所沢市鍼灸師会 会長	片居木 茂行		
10	所沢市母子愛育会 会長	浦野 きよ子		
11	所沢市食生活改善推進員協議会 会長	牛窪 日出子		
12	所沢市スポーツ推進委員会 会長	宮寺 敏雄		
13	所沢市社会福祉協議会 事務局長	仲 志津江		
14	早稲田大学 教授	扇原 淳		副委員長
15	知識経験者	笹原 文男		
16	狭山保健所 所長	中島 守		
17	狭山保健所 副所長	澤登 智子		
18	埼玉西部消防局消防署統括監 兼所沢中央消防署長	江口 庸介		
19	市民医療センター長	藤塚 聡		

様式第 2 号

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
事務局	（開会）
	（委嘱状交付）
市長	（市長あいさつ）
委員	（自己紹介）
事務局	<p>ここからの進行につきましては、本委員会の委員長、副委員長が決まるまで、藤本市長に仮座長となっただき、進行をお願いしたいと思います。</p> <p>それでは藤本市長お願いします。</p>
市長	<p>会議の次第では、「５．委員長・副委員長の選出」ですが、その前に、当会議の成立と、会議の公開について確認いたします。</p> <p>本日の会議ですが、全員出席でありますので、所沢市保健医療計画推進委員会条例第 6 条第 2 項の規定により、委員会が成立いたしましたことをご報告申し上げます。</p> <p>次に、会議の公開について委員の皆様にお諮りいたします。</p> <p>「所沢市情報公開条例第 2 5 条」の規定に基づき、審議会、委員会等の会議は原則公開となっております。本委員会につきましても、公開とすることで、ご了承いただけますでしょうか。</p>
委員	（全員了承）
市長	<p>それでは、次第の「５．委員長・副委員長の選出」に移ります。</p> <p>所沢市保健医療計画推進条例第 5 条第 1 項によりますと、「委員長及び副委員長 1 人は、それぞれ委員の互選により定める」とされています。まずは、委員長の選出から行いたいと思いますが、どなたかご意見がございましたらお願いします。</p>
委員	<p>医師会の会長であります京谷委員が最適任と考え、推薦いたします。</p>
市長	<p>ただいま、京谷委員を委員長にご推薦するご意見がありましたが、他の委員の皆様いかがでしょうか。</p>

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
委員	（全員了承）
市長	続いて、副委員長を選出します。どなたかご意見がございましたらお願いします。
委員	委員長が医療側になりますので、副委員長には公益を代表するという意味でも、早稲田大学教授の扇原委員を推薦いたします。
市長	ただいま、扇原委員を副委員長にご推薦するご意見がありましたが、委員の皆様いかがでしょうか。
委員	（全員了承）
市長	委員長、副委員長が選任されましたので、仮座長の任を解かせていただき、進行を事務局にお返しいたします。
事務局	<p>ありがとうございました。なお、市長につきましては、所用によりここで退席させていただきますのでご了承ください。</p> <p>これからの会議の進行につきましては、所沢市保健医療計画推進委員会条例第6条第1項の規定により、委員長が議長となりますので、お願いいたします。</p>
委員長	では、さっそく議題に従い進めたいと思います。事務局から何かありますか。
事務局	<p>議事に入ります前に、本委員会における会議録の記録方式と会議録の確定方法について、事務局より提案させていただきます。</p> <p>会議録の記録方式につきましては、要旨を記録する「要約方式」とし、また、発言者名は「委員」「委員長」「副委員長」とだけ記載することをお願いしたいと考えております。</p> <p>また、会議録の確定方法につきましては、委員長の承認を持って、確定する方法をお願いしたいと考えております。</p> <p>以上2点についていかがでしょうか。</p>
委員長	ただいま、事務局から会議録の記録方式と確定方法について提案がありました。委員の皆様いかがでしょうか。

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
委員	（全員了承）
委員長	<p>特に質問等がなければ、事務局から提案された方法で作成をお願いします。</p> <p>では、議事に入ります。まず、「議題（１）所沢市保健医療計画推進委員会について」事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>（資料３に基づき説明）</p> <p>【資料３概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 設置目的として、本計画を推進していくに当たり、市民視点からの意見や専門的な立場から意見を求めるため委員会を設置。</li> <li>▶ 委員会の役割として、条例第２条に基づき、計画の進行管理及び評価に関する事、計画の策定に関する事の２点となっている。</li> <li>▶ 進行管理について、毎年度実績を事務局から推進委員会へ報告し、それをもとに評価シートを用いて評価を行っていただく。</li> <li>▶ 現行計画の進行管理とともに、平成３２年度以降の次期計画について策定作業も行う。</li> <li>▶ 会議の開催については年間３回であるが、任期の後半にあたる、３０年度、３１年度については、次期計画の検討を行うため、４回～５回開催予定である。</li> <li>▶ 計画の推進体制について、当委員会でいただいた評価、意見等については、庁内の関係課で構成する庁内推進会議に報告し、必要に応じて検討を行う。</li> </ul>
委員長	<p>ただいま事務局から説明がありましたが、ご質問、ご意見がありましたらお願いいたします。</p> <p>（質疑なし）</p> <p>特にないようでしたら、「議題（２）所沢市保健医療計画について」に移ります。事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>（保健医療計画 計画書を基に説明）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 市の保健・医療施策を効果的・効率的に推進していくため本計画を策定したものである。</li> <li>▶ 計画の位置付けとしては「所沢市総合計画」を上位計画とする個別計画であり、計画期間は平成２８年度から３１年度までの４年間と</li> </ul>

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
委員長	<p>している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 計画の主な特長として、保健・医療分野の関係団体が行っている主な取り組みを掲載していること、市民が健康づくりや医療に関する手引きとして活用できるよう「期待される市民自らの取り組み」を掲載していることの2点である。</li> <li>▶ 計画の進行管理については、各小項目に設定した目標指標と、「今後の市の方向性」についての進捗状況の2つを用いて進行管理を行う予定である。</li> <li>▶ 計画の基本理念を実現するため、本計画では基本目標と各章ごとに基本方針を定めている。</li> <li>▶ 計画の体系は全7章で構成され、それぞれ各章の中は節ごとに分けており、さらに節の中に複数の小項目を設けている。</li> <li>▶ 各小項目は、「1．現状・主な取り組み」、「2．課題」、「3．今後の市の方向性」、「4．期待される市民自らの取り組み」の4つの項目で構成している。</li> <li>▶ 全7章の構成中、主に計画の第1章・第2章が保健の分野の内容となっており、第3章以降は医療に関する内容となっている。</li> </ul> <p>ただいま事務局から説明がありましたが、ご質問、ご意見がありましたらお願いいたします。</p> <p>（質疑なし）</p> <p>特にないようでしたら、「議題（3）計画の評価について」に移ります。事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>（資料4、参考資料に基づき説明）</p> <p>【資料4 概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 資料4は、この委員会として、保健医療計画の取組状況を評価するための評価シートの案である。</li> <li>▶ 実際に評価の作業を行うのは、28年度の実績からが対象となるので来年度からとなる。</li> <li>▶ 一般的に計画の進行管理は、予め設定した目標指標の達成状況を毎年度確認して、計画全体の進行管理をしていることが多い。</li> <li>▶ この保健医療計画についても、各小項目に目標指標を設定しているので、それらは確認していくこととなる。</li> <li>▶ ただ、目標指標だけでは、全体を捉えにくいといったことが考えられる。</li> <li>▶ 計画書の同じく各小項目に記載のある「今後の市の方向性」につい</li> </ul>

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
	<p>ても、取組状況を確認し、計画の進行管理を行っていきたいと考えている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 事務局の案として、目標指標の実績と「今後の市の方向性」の主な取組実績を見ていただき、評価をお願いしたいと考えている。なお、記号を記載する評価欄だけでなく、コメント欄も設けている。</li> <li>▶ 参考資料は、計画書全体のボリュームを示すために、各小項目に記載されている「今後の市の方向性」をまとめたものである。最終ページに記載があるように、項目数は、重複もあるが、221項目となっている。</li> <li>▶ 目標指標は、計画書の概要版に一覧が記載されているので参考にさせていただきたい。項目数は42項目である。</li> </ul>
委員長	<p>ただいま事務局から説明がありましたが、ご質問、ご意見がありましたらお願いいたします。</p>
委員	<p>今までの行政評価は、数値目標を指標にして、それに評価を加えて全体の進行管理をすることが多かったのですが、「今後の市の方向性」をここに入れたことは評価できることだと思います。</p> <p>質問ですが、小項目ごとの評価を「ABC」といった3段階で行うとなっていますが、最終的に全体の進行管理の時には、さらに数値化していくという考えでしょうか。</p>
事務局	<p>今回資料作成にあたって、数値化までは考えておりませんでした。</p>
委員	<p>そうすると、最終的には全体の進行はどのように評価するのでしょうか。</p>
事務局	<p>先ほどの数値化についてですが、例えば、Aの場合何点になるというようなことでしょうか。</p>
委員	<p>今までよく見られるものと、例えば、Aは10点、Bは5点、Cは1点などとして、最後に合計して進行度合いを評価するというものが多いと思います。そういったものを考えているようでしたら、ABCの3段階では少し荒いのではないかと思います。</p> <p>例えば、ABCを進行度合いに応じて、80%以上のものをA、40%から70%のものをB、30%以下のものをCとします。目標指標は全部で42項目あると思いますが、ほとんどが「B」であった場合、進行</p>

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
	<p>度合の範囲が40%から70%と広いため、「A」に近い「B」なのか、「C」に近い「B」なのか、個々の進行度合が分かりにくいと思います。</p> <p>もし、ABC等の記号で評価を付けるのであれば、例えば、進行度合が100%に近いもの、次に80%、50%、30%程度、そして未着手のものなど、少なくとも5段階程度は必要ではないかと思ひます。その方が実態に合ってくると思ひます。</p> <p>また、最終的な全体の進行度合いをどのように考えるか検討が必要だと思ひます。</p> <p>もう一点ですが、「今後の市の方向性」は各小項目の課題に対する市の解決策を示したものであり、この市の方向性を達成すると、元々目標としているものが達成されるというものだと思ひます。</p> <p>例えば、資料4の「今後の市の方向性」の上から数えて2番目の「健康的な生活リズムを獲得することで、健やかなからだところが育つことを伝えます」の数値目標が、目標指標の「朝7時まで起きる3歳児の割合」を増やすことにつながると思ひます。ただ、その他の市の方向性の項目は、必ずしも目標指標の数値目標には反映されるものではないと思ひます。</p> <p>「今後の市の方向性」にある項目を出来るだけ詳細に評価することで、小項目「(1)乳幼児期」が評価されると考えています。そのためには、専門的な知識を持っている推進委員がある程度意見を出し、全体の進捗状況の程度を示す必要があると思ひますし、推進委員が情報収集出来ない部分は、事務局が実際の進捗状況を示した上で委員会全体として、この小項目についての進捗状況を評価していった方がより実態に近づくと思ひます。</p>
委員長	<p>ありがとうございました。他にご意見はございますか。</p>
委員	<p>資料4の「今後の市の方向性」について、一つひとつ評価をしていくことは大切だと思ひます。先ほど委員からもお話がありましたが、各小項目の目標指標は全体を表しているわけではないので、全体を評価するためにも「今後の市の方向性」を見ていく必要があると思ひます。全体を評価する際も、目標指標だけのパーセントで評価をした場合、小項目全体で見た場合とまったく異なる結果になる可能性があるため、小項目の点数を付ける場合、「今後の市の方向性」を吟味した上で点数を付けていった方がよいと思ひます。</p> <p>一つひとつ見ていくことは大変だと思ひますが、これを行わないと進</p>



発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
委員長	<p>抄管理が行えず、評価をしている方も色々で見落としてしまうと思います。</p> <p>ありがとうございました。他にご意見はございますか。</p>
委員	<p>資料4にある目標指標「朝7時まで起きる3歳児の割合」はどのように調べるのでしょうか。また、目標値を「68.0%」とした根拠を教えてください。</p>
委員長	<p>私からもよろしいでしょうか。計画書の概要版に記載されている目標指標を見ていて、第4章の第1節、「(3)健診事業」に「人間ドックで精密検査を指示された方の精密検査を受けた割合」とありますが、数値が低いと感じます。目標値をもう少し高くすることはできないのでしょうか。また、指標にあるパーセンテージの根拠はどういったものなのでしょうか。</p>
委員	<p>先ほどの健診事業の目標指標ですが、これは市民医療センターで実際に精密検査を受けた方の割合になります。</p>
委員長	<p>ありがとうございました。他にご意見はございますか。</p>
事務局	<p>先ほど、別の委員の方からご質問がありました、資料4の目標指標「朝7時まで起きる3歳児の割合」についてですが、3歳児健診の際等に健診表で把握しており、それを基に数値を出しております。</p> <p>また、「今後の市の方向性」の部分ですが、それぞれの項目ごとどのような事業を行っているのかを、資料4の評価シート右側にあります「主な取組実績」に記載することを考えております。</p>
委員	<p>今のお話しですと、対象の方に毎日聞いているわけではなく、健診に来られた方に確認するということでしょうか。</p>
事務局	<p>その通りです。資料4にあります目標指標の数値につきましては、平成26年11月に実施した「市民健康生活調査」もとに設定しています。約7,000名の方に配布し、おおよそ3,000名の方から回答をいただき、その結果を参考に目標指標を定めております。</p>

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
委員長	他にご意見はございますか。
委員	<p>数字の根拠がわからないというご質問について、私は計画策定から関わらせていただきましたが、各小項目を評価するのに何とか指標を作れないかということで、それぞれ一つずつ目標指標を定めた経緯があると思います。数字的な根拠があるものについては、次回の会議時まで各委員へ示されるとよりわかりやすくなると思います。</p> <p>先ほど委員からもご指摘がありましたように、資料4を見ますと、「（2）児童・生徒・学生期」の目標指標のように定量的に評価することが難しい指標もあると思います。</p> <p>「今後の市の方向性」については、市役所では事業を出して評価を行っている「事務事業評価」があり、「今後の市の方向性」に付随する事業が出てくると思います。それに対してどの程度出来ているかということで評価出来ると思いますので、その形がよいと思います。</p> <p>評価について、総合評価なのかそれぞれの評価を出すのかが分かりにくいと思います。例えば、目標指標は今後の市の方向性の一つなので、それぞれを評価して総合評価を出すのか。評価の仕方も点数を付けていくのであれば、もう少し幅を広くした方がよいと思います。</p>
委員長	ありがとうございました。他にご意見はございますか。
委員	<p>資料4の評価基準について、A B Cの3段階で評価する事務局案ですが、Aの「さらなる拡大又は充実を求めます」とBの「引き続き着実な実行に努めてください」の基準があいまいでどちらも同じような表現です。もう少しわかりやすい表現にした方がよいと思います。</p> <p>もう一点、達成率の部分ですが、この達成率を求める計算式は何でしょうか。</p>
事務局	実績値を目標値で割った数値になります。
委員	仮に実績が68%だとした場合、達成率は100%になるということでしょうか。
事務局	その通りです。

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
委員長	他にご意見はございますか。
委員	地域の健康づくりを進めていく中で、所沢市のエリアは広いので、ターゲットを絞った評価の仕方もあると思いますが、地区ごとの特性を取り上げていくのではなく、全体を評価していくという考え方でよいでしょうか。
事務局	その点につきましては、保健センターにおいて地区担当制を設けて、各地区の特性を調査しそれに対する対策を考え、動いているところでございます。保健医療計画では、地区ごとの個別評価ではなく全体での評価を考えております。
委員長	他にご意見はございますか。
委員	市内での地域特性と合わせて、例えば、県や国の類似指標がありますので、そういった指標と比較して評価していくという考え方もあるかと思えます。
委員長	ありがとうございました。他にご意見はございますか。
委員	資料4の達成率ですが、達成率で表わすよりも例えば「市民医療センター改革プラン 進捗状況評価」にある全体達成率の評価のように目標値に対してポイント制とした方がわかりやすいのではないかと思います。
事務局	ただいまの評価方法につきましては、今後検討させていただきます。
委員長	他にご意見はございますか。
委員	障害がある方については、特に触れられていないように思いますが、計画の中でどのように進めていくのでしょうか。
事務局	計画の中だと、一例を挙げますと「第1章 健康の保持・増進 第1節 健康づくり 小項目（6）みんなだれでも」に記載しています。

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
委員長	<p>ただいま、評価シートに関する意見がいくつか出されましたので、事務局で検討をお願いします。</p> <p>次に進みます。「議題（４）その他」事務局から何かありますか。</p>
事務局	<p>第２回の会議日程ですが、１０月２６日の水曜日、１９時から保健センターで開催を予定しております。</p>
委員長	<p>以上で、本日の議事は全て終了いたしました。</p> <p>それでは、事務局にお返しいたします。</p>
事務局	<p>最後に副委員長よりごあいさつをお願いいたします。</p>
副委員長	<p>（あいさつ）</p>
事務局	<p>以上を持ちまして、第１回所沢市保健医療計画推進委員会を閉会といたします。長時間にわたり誠にありがとうございました。</p> <p>（閉会）</p>